

一般社団法人日本医療・病院管理学会 第435回例会

開催：東京科学大学 M&Dタワー2階 共用講義室 1（対面とZoomのハイブリッド開催）

【認定単位の取得】	<ul style="list-style-type: none"> ・日本医師会生涯教育制度単位（2時間） ・日本医業経営コンサルタント協会継続研修認定 ・社会医学系専門医制度K単位 1単位
【日 時】	2026年 1月 24日（土） 13時00分～15時00分
【会 場】	東京科学大学 M&Dタワー2階（共用講義室 1：階段教室）
【参 加 費】	無料
【事前登録】	https://forms.cloud.microsoft/r/LBe20qxSek
【申込み締め切り】	<p>2026年1月19日（月）</p> <p>2026年1月20日以降に、ZoomのURL等をお送りします。 連絡が無い場合は、下記の問い合わせ先へご一報ください。</p>
【テーマ】	<p>医療への生成AIの応用可能性： ガイドライン、研究例、医療における活用実態から考える</p> <p>医療における生成AIに関して、ガイドラインとして示されていること、研究的に現時点で明らかになっていること、現場で生成AIに期待されること、といった観点から、今後、医療においてどのように生成AIを活用していけるのかについて、参加者と一緒にディスカッションを通して考える機会とする。ディスカッションを通じて、医療における生成AIの効果的活用に向けて、医療現場において知っておくべきこと、行っていくと良いであろうこと等が見えてくるのではないかと期待される。</p>
【司会】	事業委員会（緒方泰子、網中眞由美）
【プログラム】	<p>【開会の挨拶及び企画趣旨説明】 事業委員会（緒方泰子、網中眞由美）</p> <p>【講演】</p> <p>1. 「生成AI利用ガイドラインのポイントと今後の方向性 - セキュリティやガバナンスの重要性 -」 医療AIプラットフォーム技術研究組合 (HAIP)・専務理事 宇賀神 敦 先生</p> <p>2. 「近年の研究知見にみる退院サマリーの質評価：AI 対 臨床家」 千葉大学大学院看護学研究科・教授 池崎 澄江 先生</p> <p>3. 「医療における生成A I 活用のいま」 一般社団法人医療データ活用基盤整備機構・代表理事 岡田美保子先生</p> <p>【参加者を交えたディスカッション】</p>
【第435回例会担当】	事業委員会
【問い合わせ先】	info@acp.p.isct.ac.jp